

第66回

大原孫三郎記念講演会

人類はどこまで 間違ったのか

—ゴリラの目で見たコロナ後の社会—

総合地球環境学研究所 所長 山極壽一氏

講師

1952年東京都生まれ。京都大学理学部卒、同大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学。理学博士。ルワンダ共和国カリンゴケ研究センター客員研究員、日本モンキーセンター研究員、京都大学霊長類研究所助手、京都大学大学院理学研究科助教、同教授、同研究科長・理学部長を経て、2020年まで第26代京都大学総長、人類進化論専攻、屋久島で野生ニホンザル、アフリカ各地で野生ゴリラの社会生態学的研究に従事。日本霊長類学会会長、国際霊長類学会会長、日本学術会議会長、総合科学技術・イノベーション会議議員を歴任。現在、総合地球環境学研究所 所長、環境省中央環境審議会委員を務める。著書に「人生で大事なことはみんなゴリラから教わった」(2020年、家の光協会)、「スマホを捨てたい子どもたち」(野生に学ぶ未知の時代の生き方) (2020年、ポプラ新書)、「平大というジャンルでゴリラ学者が考えたこと」(2021年、朝日新書) など多数。



大原孫三郎は明治35年「倉敷日曜講演」を創設し、大正14年まで76回開催しました。昭和18年孫三郎の逝去後總一郎に引き継がれ敬堂会講演会となり、昭和43年總一郎逝去後は有隣会の主要行事となりました。

さらに平成22年4月には大原孫三郎・總一郎を顕彰するため一般財団法人を設立し、平成27年4月からは「大原家代々の事業経営と社会貢献の志を守り、伝える」ことを目的に公益財団法人へ移行し、一層の事業拡充強化に努めております。

本年度は、総合地球環境学研究所 所長 山極壽一氏をお迎えし「人類はどこで間違ったのか—ゴリラの目で見たコロナ後の社会—」と題してご講演頂きます。

2022年

7/27 水 18:30~20:00
(18:00開場)

倉敷公民館・大ホール

倉敷市本町2-21 【聴講無料】

(駐車場がないため、自家用車のご来場はご遠慮下さい。)

主催 | 公益財団法人 有隣会

お問い合わせ / 語らい座 大原本邸 (TEL.086-434-6277)

E-mail: info@oharahontei.jp

ご来場の方へお願い
新型コロナウイルス
感染対策



連絡先